



真保さんの田んぼ



コシヒカリも出穂しました

二十四節気 **立 秋** りっしゅう -秋の気配を感じる頃
 暦の上ではこの日が暑さの頂点となります

厳しい暑さの日々が続いています。

朝晩が涼しくなってくれるといいのですが、日中との気温差があまり無く、1日を通して非常に暑い毎日です。

立春からちょうど半年が経過し、この日から立冬の前日までが秋とされるそうです。この暑さで秋と言われてもなかなかピンとは来ませんね。

3日の火曜日は、当社近くの道路にある温度計が日中、38℃と表示されていました。

新潟市のお隣の三条市では、39.1℃と今年の全国最高気温を観測しました。

体温以上の危険な暑さとなっています。

農家の皆さんはもちろんのこと、私たちも熱中症にならないよう気を付けて生活していかなければなりませんね。

農家の皆さんは、日中の暑さの厳しい時間帯は、

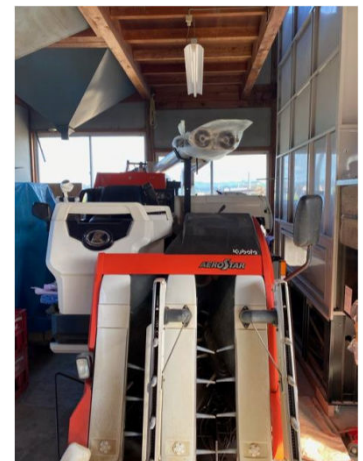
テレビに釘付けになっているようで、

どの農家さんのところへお邪魔しても、オリンピックの話題が出ました。

日本勢のメダルラッシュは喜ばしいことです。

農家の皆さんも選手の活躍に感化され、米作りに

対するモチベーションアップにつながっているのかもしれない。



コンバインの出番ももうすぐです



◎◎ 1ヵ月切る！ ◎◎

早い品種ですと稲刈りまで1ヵ月を切りました。今年も新米の収穫が近づいてまいりました。先日、早生品種が出穂した様子をお伝えしましたが、コシヒカリも先日出穂しました。新潟県のブランド米の新之助はお盆頃の出穂です。



出穂後2週間経過した「ちほみのり」

私はいま、農家さんのところへ出荷袋の納品を進めているところです。

去年は7月末頃から、稲の病気である、いもち病や紋枯病などが、至る田んぼで発生しました。

今年は梅雨明けが早く、多湿の状況下に置かれることが少なく、いもち病や紋枯病等の病気がついたという話は、当社近辺の農家から聞くことはありません。

どの農家さんと話をしても、現状、稲の生育については順調で、不安な要素はありません。

今後の台風の動向が気になるころではありますが、今年は今のところ豊作傾向にある様子です。



当社裏の大豆も順調に成長しています



綺麗に色づいた「桃」

当社の裏にある大豆畑も、しばらく見ていませんでしたが、ふと目を向けると青々と順調に生長しているようでした。

当社のある新潟市南区は果樹の栽培が盛んな地域でもあります。

今は桃が収穫の時期を迎えています。

綺麗なピンク色に色づいた桃が収穫を待っています。

私も先日、桃を栽培している親戚から頂いた桃を食べましたが、甘くてみずみずしくとても美味しかったです。